解答例（記述問題は、内容により部分点あり）

第1問

問一　①　養殖　②　梅雨　③　かれん　④　あいしゅう　⑤　野辺　⑥　はつらつ

問二　縁日で売られている、縁日で商われている等の意味。「ひさぐ」は売る、商う。

問三　自然の中で聞く虫の音は、幼稚で、か細いものであるけれども、それを聞くことで季節の到来や移ろいを感じられるのであり、しみじみとした情感も湧き上がってくるから。

問四　遠く離れた異国の地にあっても、故国で聞いた懐かしい虫の音を聞けば、自分が異国にあることを忘れてしまいそうになる。

問五　ありふれた日常では注意すらしなかったものが、環境が変わり、静かな中に置かれると、秋であるのに虫の音も聞こえないことに寂しさと物足りなさを感じるから。

第2問

問一　街道で一番大きく、かつ綺麗な馬車だが、ただ乗りをすると駅者の勘三に拳骨を食らわされるから（街道で一番大きく、かつ綺麗な馬車だから。ただ乗りをすると駅者の勘三に拳骨を食らわされるから）。

問二　行動は明らかに異様だけれども、身なりは上品で高貴であることを示すため。

問三　4

問四　2

問五　夏

問六　1

問七　3

問八　上品な家庭に生まれ育ったにもかかわらず、奔放で逸脱した生き方しかできない精神のバランスを崩した少女の様子。

第3問

A　読み：いちごいちえ
　意味：一生に一度しかないような出会いの機会と思って大切に振舞うこと。

B　読み：じがじさん
　意味：自分で自分をほめたたえること。

C　つらくても辛抱し続ければ必ず成功する。

D　危急の時にはどんなことにも頼ろうとする。